



美化運動にはげむ漁業関係者たち

地域のために美化活動 ～漁業関係者によるクリーンアップ～

4月5日、金浦地域の海岸などでクリーンアップ活動が行われました。

地域の美化活動のために、漁業関係者など約80人が参加しました。

クリーンアップでは、流れ着いた流木やボリタンク、心ない人が捨てていった空き缶やペットボトル、弁当の容器など約1時間かけて関係者たちの手により拾い集められました。

拾い集めた大量のゴミに、漁業関係者は「多くの人が環境についてもっと考えてもらいたい」と語っていました。

春の陽を浴びる九十九島のクロマツ

～九十九島の松をまもる会春作業～

3月22日、「九十九島の松をまもる会」恒例の春作業が行われ、参加した会員40名が心地いい陽気の中で、後継木の植栽などを行いました。

同会は松くい虫被害が拡大していた平成11年に発足し、九十九島の景観を後世に引き継ぐため、地道な活動を継続しています。

現在、松枯れ被害は沈静化しているとのことで、作業の合間に会員が眺める島の景色の中では、青々としたクロマツが春の陽を浴びていました。



14の島に400本のクロマツが植えられました

女性消防団員等によるPR活動 ～住宅用火災警報器のチラシ配布活動～

春の火災予防運動週間初日の4月6日、市内スーパー・マーケットの店頭で「住宅用火災警報器」のチラシ配布活動が行われました。

住宅用火災警報器は、消防法により平成23年5月末まですべての住宅に設置することが義務化されています。

この日は、女性消防団員7名と署員3名が市内の方々にチラシを配付し、積極的にPR活動に励んでいました。また、今後も会場を変更しながらPR活動に務めていきます。



PR活動に務める女性消防団員

第3位	優勝	【準優勝】	にかほ市役所	TDK	キサカタ
第1回にかほ市民バッケツトボール大会結果					



TDK SC 2年目のJFL開幕！



果敢にゴールを狙う
TDK SC
(第4節ジェフリザーブズ戦)

TDK SCが昇格して2シーズン目のJFL（日本フットボールリーグ）が開幕しました。

リーグにも慣れ、今期は昨シーズンを上回る成績が期待されます。

ホーム「仁賀保グリーンフィールド」(平成20年度より改称)で市民一丸となって一緒に戦いましょう！

JFL試合結果

次回ホームゲームは4月27日の「カターレ富山」戦、午後1時キックオフです。

3月16日 (前期第1節)

佐川印刷 1-1 TDK SC

3月20日 (前期第2節)

TDK SC 0-2 ソニー仙台FC

3月23日 (前期第3節)

流通経済大学 1-1 TDK SC

3月30日 (前期第4節)

TDK SC 1-2 ジェフリザーブズ

4月 6日 (前期第5節)

栃木SC 2-1 TDK SC

鎌田 孫一さん (故人)
昭和30年に金浦町議会議員に初当選以来、昭和50年までの5期20年の永きにわたり在職し、金浦町議会副議長を歴任。豊富な経験と卓抜なる識見をもつて、地方自治の発展に多大な貢献をした功績が評価され、旭日単光章が授与されました。



にぎわいをみせた金浦市

多くの買い物客で賑わう

このうちいち
～金浦市～

4月1日、金浦駅前広場を会場に恒例行事「金浦市」が行われました。

金浦市には、地元の商工会や漁業関係者、市外業者らが数多く出店。

早朝にもかかわらず店先にならぶ新鮮な野菜や魚介類などのほか、くわやかま、かごなどの農具を多くの買い物客が買い求めていました。

今では、金浦市の名前で呼ばれているこの伝統行事も昔は「種物市」と呼ばれていたこともあり、野菜や花などの種を買い求める買い物客も多くいました。